

# 高輪親睦会

## ◆ 行事が盛りだくさん！楽しい町会です

高輪親睦会は、昭和 25 年『二本榎二丁目親睦会』として町会発足しました。昭和 42 年に住居表示の実施により町名が「芝二本榎」から「高輪」に変わったのを受けて、町会名を『高輪親睦会』と改名し今に至っています。

この辺りは江戸時代には寺町として栄えていました。今でも二本榎通り沿いには多くのお寺があります。当町会は高輪 2 丁目 6・7 番と 3 丁目 14・15 番の区域からなりますが、高輪親睦会の趣旨に賛同する方なら理事会の承認を受ければ誰でも町会員になれます。現実に 50 世帯ほどの会員が地域外から親睦会の行事を手伝ってくれています。



【高輪神社宮神輿修復披露】

4 月 1 日より翌年の 3 月をもって 1 年としています。4 月には新入学児童の祝いから始まり、総会・各年周



【もちつき大会】

期で町会レクリエーション、7 月には救急救命講習会を毎年行っています。8 月には品川プリンスホテル盆踊り大会の太鼓と踊りを手伝いに行き、また、高輪盆踊りもお盆の後の土曜・日曜 2 日間で行われ、町会員が模擬店やゲームなどを 15 店舗も行います。9 月は高輪神社祭礼。3 年に 1 度は宮神輿が出ますが、平年は山車を先頭にお囃子・子供神輿・町内神輿が続き賑やかなお祭りです。また、防災ネットワークの防災訓練に参加し、10 月のみなと区民まつりには第 1 回目より参加し、今でも模擬店を 4 品出

しします。11 月には港区総合防災訓練に参加し 12 月第 2 日曜日にはもちつき大会を行い 35 キロのもちをつき、あんこ・きな粉・大根おろしなどをまぶし無料で配っています。1 月には新年会、成人の祝いなどがあります。3 月には高輪幼稚園の庭で高輪幼稚園と高輪親睦会主催および高輪生活学校・高輪幼稚園 PTA 協賛でお花見を開き、模擬店を出したり、ゲームをしたり、牛乳パックを使ったブーメラン作りをします。園児・卒園生・地域の皆さんが桜を見ながら楽しんでます。

その他には、「高輪親睦会タイコの会」をつくり高松中学校の生徒・高輪台小学校の児童・高輪親睦会有志で、白金の森・福祉プラザ桜川などの老人ホーム・デイサービスに慰問に行き、太鼓と婦人部の踊りを行っています。お年寄りの喜ぶ顔が印象的です。また、「桂坂を花いっぱいにする会」を設け、高輪台小学校・高輪幼稚園・高輪消防署二本榎出張所・東京電力高輪変電所・そして高輪親睦会で桂坂にある 40m の花壇を維持し、年 4 回の植え替えを高輪台小学校の児童と高輪幼稚園の園児が花を植え、皆で育てています。色々な行事があつてとても忙しい町会です。

## ◆ 主な行事

月	行事名	会場
7 月	救急救命講習会	高野山東京別院
8 月	品川プリンスホテル盆踊り手伝い	品川プリンス
8 月	高輪盆踊り	高野山東京別院
9 月	高輪神社祭礼	町内
10 月	みなと区民まつり参加	芝公園一带
10 月	高野山万灯会	高野山東京別院
12 月	もちつき大会	高野山東京別院
3 月	お花見	高輪幼稚園
(通年行事) 集団回収		毎月第 3 日曜日
町内清掃、安全点検		毎月第 3 日曜日

【設 立】 昭和 25 年 (1950 年)

【会員数】 363 会員

【区 域】 高輪 2 丁目 6、7  
高輪 3 丁目 14 \*、15

# 高輪共和会

## ◆ 緑と人情の都会のオアシス

幕末までは東海道筋（現第一京浜）に面したお寺と武家屋敷、今は高輪公園と東禅寺を取巻く「大都会のオアシス」と言える閑静な人情味ある住宅街です。戦前は、「芝下高輪」と呼ばれた地域で、昭和24年に「高輪共和会」が発足しました。その頃、政界の大物だった大野伴睦郎がいたので「バンボク横丁」の名で広く知られ、町会初期に私どもの活動にご協力をいただきました。



【高輪公園でラジオ体操】



【お祭り山車を引く  
幼児とお母さん・お父さん】

## ◆ 春はお花見、秋はお祭り

町会の名物は毎年9月の第2土曜・日曜に高輪公園で開かれる会員総出のお祭りです。公園前にテントを張り、この日ばかりはお菓子を全戸配布、男性は焼きそば、たこ焼き、かき氷などの屋台、女性はテントで茶菓のサービス。神輿や山車も里帰りの幼児たちを交えて、子どもたちが賑やかに町内を練り歩きます（大人神輿は人手不足で渡御しないのが残念）。

春爛漫の季節には東禅寺墓所の桜をめながら野外のお花見会、夏は公園広場でラジオ体操、お正月は新年会などが恒例行事。四季緑に恵まれ、静かな生活が私たちの町の特徴です。そうした雰囲気を楽しむ人は引越しても会員に留まり、また、マンションに住む方も町会活動に参加されています。

## ◆ 福祉会館、保育園、児童館も

地元で区営の施設が置かれ、可愛い幼児たちが保育士のお姉さんたちと町内を散歩しているのも日常風景です。私たちは安全に住める町にと高輪公園の監視を怠らず、夜間パトロールもしています。

## ◆ 東禅寺の「緑のコンサート」

私たちの心の故郷は、町内の東禅寺と氏神さまの高山稲荷神社（品川駅前）です。幕末、最初のイギリス公使館が設置された東禅寺は水戸浪士がオールコック公使を襲撃した事件で有名で、NHKの大河ドラマ「新撰組」にも登場しました。その刀傷も残る由緒ある寺のご本堂で毎年秋に行われるプロ演奏家による「緑のコンサート」（同寺主催、町会後援）は周辺の人々に親しまれ毎回大盛況。私たちのお祭りとは別に、高山神社の年中行事の初詣、節分、祭礼にも町会として参加しています。

【設 立】 昭和24年（1949年）

【会員数】 130 会員

（加入マンション 11、事務所 10）

【区 域】 高輪3丁目16～22 \*

## ◆ 主な行事

月	行事名	会 場
4月	桜の木の下でお花見会	東禅寺裏手野外
7月	夏休みラジオ体操	高輪公園広場
7・8月	防災訓練と防犯教室	高輪公園広場
9月	秋祭りと敬老のお祝い	高輪公園広場
1月	新年会	周辺レストラン
(その他)		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・町会は班ごとに班長が交代で務め、会費集金や回覧板回覧を行う。</li> <li>・ネット配信の警察情報を回覧板で速報、防犯に努めています。</li> <li>・夜間パトロールも年間通じて随時行い、防災リュック(06)やリサイクル・ツール(08)など町会で全戸に配布しています。</li> </ul>		

# 高輪南町会

【設 立】 昭和初期

【区 域】 高輪 4 丁目ほぼ全域  
高輪 3 丁目 13 ～ 26 \*

【会員数】 808 会員

## ◆ 町会の歴史

山尾家の会館敷地、森村家の移築家屋の資材を受け、昭和 30 年 7 月 23 日に現在の高輪南町会館が新築され、住民の福祉に貢献しております。

東久邇家、北白川家、竹田家の金壺封、三菱銀行、京浜急行を筆頭に 470 名の方々が浄財を寄付（館内の掲額名札参照）されました。当時はまだ戦後の物資不足の影響で満足な資材も無く大変苦勞されました。

この度の役員会において、住民の賛同を得て平成 20 年 10 月より改修工事（耐震補強を含む）が港区の補助金を受け始めました。想えば、芝区高輪南町 30 番地（現在の高輪 4 丁目ほぼ全域）、区内最南の歴史的にも由緒ある地域で、初期より親しまれた地名も昭和 22 年 3 月に当時の芝区、麻布区、赤坂区が統合されて港区が発足されました。（詳細は町会だより平成 19 年 1 月号参照）

高輪南町会の通常総会は、本年で第 57 回を迎え、昭和、平成と半世紀を経過しました。（第 1 回総会は昭和 26 年）

## ◆ 町会報

「町会だより」を平成 17 年 1 号より月刊発行し、町内で起きた様々な出来事から、行政からの案内・報告等まで、多くの情報が掲載されており、関係各庁からも時に応じ連絡を頂いております。町会報は町会員の皆様からの投稿を受けており、投稿数も増加しています。また各会員が回覧をすることにより隣近所の絆が深まり、多々益々明るい未来が見通されております。



【町会だより】

## ◆ 活動内容

- ①（南町会の法人化）今後の変化激しい諸情勢の推移を勘案し、一層の発展を希望し、会長以下各役員が叡智を結集しその対策に奮闘中です。
- ②ちいばす運行路線増設の申請第 1 号で受理されました。（港区建設常任委員会 平成 19 年 2 月 23 日）なお、この件につき、先に平成 19 年 2 月 9 日、武井区長に面会しご意見をいただきました。（詳細は町会だより平成 19 年 3 月号参照）
- ③高輪南町会が所有する会館では、町会員の方々に建設説明会や、マンション理事会・趣味の会など幅広くご利用いただいております。

## ◆ 主な行事

毎月：月例役員会、町会だよりの発行、行政合同の各行事に出席

1 月：高山稲荷神社 元旦祭

2 月：高山稲荷神社 節分祭

3 月：高輪地区 夜間パトロール（7・8・12 月にも実施）

6 月：通常総会

7 月：町内各施設や各ホテル等の祭事案内

9 月：敬老の日 記念品配付、高山稲荷神社 御祭礼

12 月：歳末助け合い募金

その他：町会主催によるゴミの出張説明会や防犯座談会、地域公園の実態調査など

協 賛：高輪台小学校ラジオ体操・赤十字募金・高輪ファイターズ餅つき大会

地域安全対策は、日頃から各自が備え準備をし、またご近所付合い等、地域に密着した生活が大変重要になります。町会への入会は随時受付けておりますので、お気軽にご相談下さい。

連絡先 TEL&FAX（南町会事務所）03-3441-5721 開館日時：毎週月・木・金 10 ～ 15 時



【清掃リサイクル課の説明会】



はくたかちょうかい

# 白高町会

【設立】昭和44年(1969年)

【会員数】1,880 会員

【区域】白金1丁目 3.4.11.13.14.17.26.27.29 \*  
高輪1丁目 1～4 \*

## ◆ 当地区は旧町名を白金志田町と称しておりました

江戸時代に麻布永松町と称された地区が、明治維新後の1867年に東側が三田松坂町、西側が白金志田町となりました。昭和39年のオリンピック開催にともない、交通緩和対策の一環として放射1号線が開通することとなり、町が東西に二分されました。新しい住居表示で東側が高輪1丁目、西側が白金1丁目となりましたが、「白金」「高輪」の頭文字をとり「白高町会」として町内会を構成し、町の行事や防災・防犯活動など、住みやすいまちづくりや地域活動に努めております。



【観桜会 (2008年)】



【お祭り (2008年)】

第2次大戦後、町工場を中心に活気あふれる地域でしたが、バブル期には地上げ屋が横行し、空き地が増えてきました。しかし2000年に地下鉄「白金高輪駅」が開業するのを契機に、駅に直結した地区が再開発を行い、併せて周辺地区もマンションの建設ラッシュとなりました。そのため町内会の世帯数も850から1,880に増加し、若い世代も増えて、平均年齢も60歳代から40歳代となっております。

## ◆ 主な行事

月	行事名、会場、内容等
4月	<b>観桜会</b> ≪白高児童遊園≫ 以前から行っていた町会のお花見は、再開発事業のため、5年間中断しておりました。2008年ようやく新しく移設した白高児童遊園の桜も花をつけたので再開しました。町会役員が焼きそば、飲み物、わたあめ、ポップコーンなどの屋台を出すほかに、白金プラザ会、魚らん商店会、婦人会、白金志田町倶楽部がそれぞれお店を出して、賑やかに観桜会を行います。
5月	<b>白金ストリートフェスタ</b> ≪白金アエル・シティ北側区道≫ 白金高輪駅を中心に青年たちが集まる白金志田町倶楽部が、区道を通行止めにして開催します。
7月	<b>魚らん商店会盆踊り</b> ≪高輪1丁目3広場≫ 町内にある二つの商店会のうち、魚らん商店会は盆踊りを行います。 <b>七夕祭り</b> ≪白金アエル・シティ≫ 白金プラザ会は再開発地区の公開空地を利用して、七夕祭り(2008年にはホテルの鑑賞会)を行います。
8月	<b>防災訓練</b> ≪白高児童遊園≫ 町会独自の防災訓練を行います。消火器の使い方の訓練、小型ポンプの操作訓練、応急救護、炊き出しの訓練など、災害時の備えに向けて努めています。
9月	<b>氷川神社例大祭</b> 白高町会には大中小の3基の神輿と大太鼓を載せた山車があり、たくさん子どもも参加して町内を巡行します。 <b>盆踊り</b> ≪白高児童遊園≫ 例大祭の日、夕方からは楓婦人会主催の盆踊りがあり、志田町保育園児の太鼓のショーと若芝太鼓のお姉さんたちのショーもあります。
12月	<b>クリスマス</b> ≪白金アエル・シティ≫ 白金プラザ会で、クリスマスセールを兼ねて子どもたちに雪だるまを作らせるなどのイベントを行います。 <b>歳末警戒</b> ≪白金タワーフォーラム17≫ 「火の用心」の声掛けに町内を巡回しています。
1月	<b>鏡開き・餅つき大会</b> ≪白金タワーフォーラム17≫ 白金タワー管理組合と地域のボーイ・スカウト、白金志田町倶楽部共催で、鏡開きと餅つき大会を行い、温かいお汁粉を配ります。
(その他)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防犯夜間パトロール・・・町の安全・安心のため毎週1回、町会内を一巡します。</li> <li>・交通安全運動(春秋交通安全週間)・・・町会の役員と婦人部の有志が立ち番をします。</li> <li>・白金高輪駅周辺美化運動および違法駐輪自転車撤去・・・随時おこなっています。</li> </ul>

このように白高町会では一年中楽しいイベントが開催されて、地域の人たちの交流が図られ、コミュニティづくりに役立っております。新しく越してきた住民の方も、徐々にではありますが町会の行事や活動に参加されてきました。新旧の住民の区別無く、地域内の住民は運命共同体です。近い将来予想される大地震にも耐えられるよう、白高町会は良好なコミュニティづくりに、これからも努力していきます。

いっしんかい  
一心會



【恒例の子供もちつき大会】

◆ 町会名の由来は一心太助

戦前は老光会と称していましたが、その地域を引き継ぎ、昭和 23 年に一心會町会として再出発しました。一心會の名称は立行寺（通称：大久保寺）ゆかりの一心太助に因んで付けられました。

行事では、9月の氷川神社祭礼と12月の子供餅つき大会は催事部、青少年部を中心にほぼ町会員総出で盛り上がります。

また、一心會では、女性、男性に分かれて毎月パトロールを行っています。女性パトロールは毎月第3木曜日、小学校の下校時にあわせて午後2時半から行います。高輪警察署防犯係の警察官も同行し、毎回7～8人が参加します。男性は毎月第4日曜日の夕方、パトロールを行うと同時に清掃活動も行っています。清掃用具やごみ袋を手に毎回10人くらいが参加し、町の安全・安心と環境美化活動に努めています。

当会は会員100名余りの小さい会ですが、活動の際には「お互い尊重し合い、各自ができることをする」をモットーに協力し合い頑張っています。

◆ 主な行事

【設 立】昭和 23 年（1948 年）

【会員数】105 会員

【区 域】白金 1 丁目 28、29 \*  
白金 2 丁目 2、3  
高輪 1 丁目 16 \*、17 \*

月	行事名	会 場
9 月	氷川神社例大祭	坂田ガラス店前 (模擬店)
10 月	防災訓練・防災備品点検	立行寺境内
12 月	子供餅つき大会	坂田ガラス店前
1 月	新年会	
2 月	バス日帰り旅行	
(通年行事)		
	・女性パトロール	毎月第 3 木曜日
	・男性パトロール・清掃活動	毎月第 4 日曜日
	・会員例会	随時

# 田島町町会



## ◆ 田島町はこんな町です

田島町という町名は元禄時代からあったようで、時代小説などにも出てきます。

以前の白金台町（現白金台）や本村町（現南麻布）など高台の場所に武家屋敷が多かったのに対して、古川に沿った平らな土地であり、職人や商人の住む商いの盛んな庶民の町として賑わっていたようです。

昭和44年の住居表示変更までは麻布田島町といって麻布支所管内でしたが、変更後は白金に変わり高輪支所管内となりました。町の形が細長いため白金1丁目、3丁目、5丁目にまたがっています。町会はこの地域全体が昭和20年5月の空襲で焼失したため、戦後に家屋が復興してから再設立されたものと思われま

す。町会に大きな変化があったのは、平成になった頃から全国で問題になった町有財産の相続税についてでした。その当時（今でも）町有財産はほとんどが数名の役員名義で登記されていたために、その方が亡くなった場合に個人の財産に加え、町有財産の分も相続財産に合算されるという事態になったことでした。

この問題を解決すべく自治省（現総務省）では町会・自治会の法人化を勧める指導書を作りました。

町会ではこの問題にいち早く取組み、こちらも未経験だという区の担当の方と勉強しながら2年かかって諸問題を解決し、平成6年3月に港区では2番目に「地縁による団体」として認可され、町有財産である町会会館を法人名義で登録することができました。

それをきっかけに町会のモットーである「親睦融和をいっそう進めよう」と新年懇親会やバスハイク、日曜散策など会員参加の行事を増やし、町会への関心を高めました。その成果として婦人部も結成され、今では町会の大きな力になってくれています。歳末たすけ合い運動にも積極的に協力してくださり、歳末に行う夜警にも毎夜10名以上の参加があります。

また、消防署から勧められていた家庭用火災警報器も区の助成と同時に会員さんに呼びかけ19年4月に設置も済ませました。

同じ町内に暮らす生活者として日常も災害時にも理解し協力ができればと、区の高齢者住宅「はなみずき」の方々や、介護施設「アイリスケアセンター」にも町会に入っていました。

当町会でも少子高齢化や地縁の少ないワンルームマンションの増加など問題もありますが、地域と共に歩む町会として近隣町会や行政と理解、協力をしながら頑張っていると思っています。

## ◆ 主な行事

月	行事名	会場
1月	新年会（近隣町会も招待）	白金福祉会館
4月	バスハイク	関東一円
8月	四の橋夏まつり、氷屋台出店	
9月	祭礼（役員、婦人部）	
11月	日曜散策（食事会も）	庭園・美術館めぐり
12月	防火・防犯夜警	
（その他） <ul style="list-style-type: none"> <li>町内夜間パトロール 毎月第3木曜日（午後8時～9時）</li> <li>敬老の日になみ70歳以上の会員、家族にお祝い品を贈る</li> </ul>		

【設立】昭和22年（1947年）  
（戦後再設立）

【会員数】105会員

【区域】白金1丁目5、6  
白金3丁目2\*、3  
白金5丁目4



だ い い ち ・ さ ん こ う ち ょ う かい

# 第一・三光町会

【設 立】 大正 8 年頃

【会員数】 286 会員

【区 域】 白金 1 丁目 17 ~ 10.15 \* .16.25 \*  
白金 3 丁目 2 \* .9.10.20 \* .21.22.23 \*

## ◆ 90 年続く歴史ある町会

第一・三光町会は大正時代から続く歴史ある町会です。発足時は「興和会(こうわかい)」という名称でした。戦後、現在の「第一・三光町会」の名称に変わり現在に至っています。

町会の主な行事は、お祭りや日帰りバス旅行などで長年継続して行っています。中でも日帰りバス旅行は、毎年場所を変えて実施し、会員のみなさんも楽しみにしている行事の一つです。以前は子どもを対象にした行事で、森林公園など子どもたちがのびのびと遊べる場所などで実施していました。しかし、現在は会員も高齢者が多くなっているため、大人向けに、ゆっくりと楽しみながら親睦を深める旅行となっています。

町会では、地域の人たちが安心して暮らせるよう防災・防犯パトロールを行っています。近年、防災・防犯に対して会員の意識が高くなっており、今後さらに強化していこうと思っています。

当町会のある白金一丁目付近は、マンション建設などにより、ここ数年で町が大きく変わりつつあります。その中でも歴史のある町会として、会員のみなさんができるだけ顔見知りになり、日頃から笑顔で声かけできるように親睦を深めています。

## ◆ 主な行事

月	行事名	会 場
1 月	新年会	
5 月	総会	町会会館
春または秋	バス日帰り旅行	
9 月	氷川神社例大祭	
10 月	敬老会	
11 月	港区総合防災訓練	高松中学校
(その他)		
	・役員会	毎月第 1 水曜日
	・防災・防犯パトロール	随時



## 総合支所からのミニ情報

<ちょっとお得!!>

# 証明書自動交付機を利用しよう

住民票や印鑑登録証明書、戸籍の証明書などが必要な場合、銀行などのATMと同じようにカードを入れて暗証番号を入力すると証明書を受け取れます。支所の窓口で受け取るよりも、早くて安い! 休日もやっている所以便利です。

《はじめに…》 自動交付機のご利用には、自動交付機カードが必要です。

まずは総合支所の窓口サービス係で自動交付機カードをお作りください。

《高輪地区の自動交付機設置場所は?》 高輪地区総合支所の5階と白金台福祉会館の1階です。

《利用できる時間は?》 平日(8:30~21:00)、土・日・祝日(9:00~17:00※祝日は支所のみ)。

注:年末・年始や施設点検日など利用できない日もあります。

《どんな証明書が受け取れるの?いくらかかる?》 住民票の写し 250円、印鑑登録証明書 250円  
戸籍(全部・個人)事項証明書 400円

窓口で発行する場合の手数料よりすべて50円安い!!

※手続きに必要なものや対象など詳しくは、総合支所の窓口サービス係 TEL(5421)7612へ

しょうれいかいちょうかい

# 尚礼会町会

【設立】大正13年(1924年)1月

【会員数】354会員

【区域】白金1丁目25\*、白金2丁目1\*  
白金3丁目11\*、20\*、23\*

## ◆ 町会を紹介します



【新年名刺交換会(昭和12年1月)】

町会が発足しました。しかし、戦争時の統制によって、一時、昭和15年4月に「三光第二町会」となりましたが、終戦になって再び「尚礼会」と改めた後、「尚礼会町会」として現在に至っています。

当町会も時代の流れを受けて、会員の構成は、以前から会員として長い間この地で生活していた人々から新規正会員として入会者の少ないマンションと入れ替わり、高齢化の波も押し寄せてきて町会活動に参加できる人も減少しています。

そのような中、町会の婦人部と青年部はそれぞれまとまって今大きな力になっています。

婦人部では、ハイキングや親睦会をたびたび主催して参加された皆さんに喜ばれ、町会活動にも積極的に合流し人員不足をカバーしています。また、8月の「四の橋夏まつり」に参加してバザーを出展し好評を得ています。

一方青年部は、恒例の白金氷川神社祭礼では町会の作業に準備段階から活躍し、特に平成19年から再開した「万燈神輿の巡行」では中心的な役割を務め、続く「町内子供神輿」などでも頼れる存在になっています。

今後は、このような機運を大事に育ててスムーズな世代の交代につなげて、町会の発展と存続を図ることが課題となっています。

江戸時代、安政4年(1857年)改正の切絵図によると今の町会の区域は、「氷川宮」(氷川神社)、「長宗寺」(重秀寺)、「センシンジ」(専心寺)、「立行寺」など現存する社寺と、今ではバス通りになっている道路を挟んだ向かい側には、大名や旗本の屋敷が並んでいて、町家などはみられず落ち着いた雰囲気を感じられるところです。

大正12年に起こった関東大震災の混乱をきっかけに地域のまとまりが必要となり、翌年の大正13年1月、「尚礼会」(氷川神社先代宮司さんの命名とされています)の名称で



【「一日ハイキング」とねり公園にて  
(平成20年6月)】

## ◆ 青年部です

去年とおとしには氷川神社祭礼の宵宮に「万燈神輿」を巡行しました。近隣町会のご協力もいただき盛大に執り行うことができました。これをきっかけに若い人たちも町会青年部に加入していただきました。歳末夜間パトロールも毎年行っています。

ますます充実した青年部にしたいと思っています！



# 三光第五町会

【設 立】 昭和 23 年 (1948 年)

【会員数】 1,240 会員

【区 域】 白金 2 丁目 5～7\*、白金 4 丁目 1～15\*  
白金台 4 丁目 1～4\*

## ◆ 三光第五町会の環境

南は目黒通り、北は恵比寿通り、東は桜田通り、西は東大医科学研究所があり、町中央に日吉坂上～三光坂道路が南北に通っています。聖心女子学院、朝日中学校、三光起業、白金竹友クラブ等多くの樹木と緑に囲まれた住宅の多い閑静な環境にあります。

## ◆ 三光第五町会の誕生

昭和 23 年に発足。町会員は約 800 世帯。当時は極東国際軍事裁判のキーナン検事長が居住、裁判の方針等を検討した服部ハウス (三光起業) を始め米軍の接収住宅も多く、英文の会則も作られました。

## ◆ 三光第五町会の変遷

朝鮮戦争、所得倍増計画、列島改造、バブル経済等々を経て、経済の中心が東京に、居住も戸建てから集合住宅化へと移り、当町会にも集合住宅が増え、現在の総世帯数は 1,200 以上になっています。

以上のような変化に対応した活動ができる組織体に変えるために会則を下記のとおり 4 回改定、(昭和 54 年度、57 年度、平成 12 年度、19 年度) 祭礼とパトロールマニュアルも作成しました。

## ◆ 三光第五町会の活動

港区役所、高輪地区総合支所、高輪警察署、高輪消防署等の行政機関の指導と協力を得て、防犯、防火、防災、交通安全等を重点に、また氷川神社の例大祭には子供神輿、山車の町内巡行を行い、あるいは年 3 回の日帰りバス旅行を実施するなど、町会内の交流親睦を図ると共に、安全で安心して生活できる地域社会の実現に努めています。

また、毎月定期的に役員会を開催し、より住み良い環境を維持すべく諸問題の検討と情報交換等を行い、その結果を町会内 23 ヶ所に設置した掲示板に掲示し、情報を公示しています。

参考までに当町会が中心になって提案実施された主な事業、および特記事項は下記のとおりです。

- ①平成 11 年 8 月 29 日… 夜の集中豪雨で白金台 4 丁目地区の約 40 戸が床上および床下浸水被害発生
- ②平成 12 年 …………… 日吉坂上～聖心女子学院入口までの歩道設置。通学路、生活道路の歩行者安全対策。港区、警察関係部署と交渉、実現まで約 2 年、当町会が提案し、設計図も書く。
- ③平成 12 年 …………… サンタセシリア幼稚園園庭の蚊の駆除と同園内整備、および同園と朝日中学校東側の東京都下水道局管理の道路整備を行う。約 3 年要す。
- ④平成 13～15 年 …… 水害対策工事。白金台交差点から三光坂下までシールド工法による貯留管設置。
- ⑤平成 13～19 年 …… 高輪警察署、高輪消防署署員による防犯防火等出前講座を当町会が提案実施。
- ⑥平成 13 年 …………… 港区役所に対して契約者が港区、被保険者が町会・自治会とする保険契約を働きかける (平成 15 年度から実施)。
- ⑦平成 14 年 …………… 目黒通り拡幅について東京都第 2 建設事務所、高輪警察署と情報交換、打ち合わせ等始める。生活安全・環境美化活動推進協議会設立後は道路問題専門部会に引き継ぐ。
- ⑧平成 15 年 …………… 三光起業正門脇に、区町会共用掲示板設置 (港区で初めての設置、実施まで 10 ヶ月余)
- ⑨平成 15 年 …………… 三光第五町会案内図を作成し、4 ヶ所に設置。
- ⑩平成 20 年 …………… 区役所・支所改革を念頭に、ゴミ処理問題を対象に総合支所長、担当課長他との打ち合わせを当町会が提案実施。本題終了後は別の課題を対象に打ち合わせする計画。

## ◆ 主な行事

月	行事名	会 場
4 月	お花見	雷神山児童遊園
2・6・11 月	日帰りバス旅行	関東地域
9 月	氷川神社例大祭	西光寺 山車神輿町内巡行
(その他)		
	・防犯防火パトロール	毎月
	・交通安全啓発活動	交通安全週間
	・年末夜警パトロール	12 月

しんひろおちょうさんちょうめちょうかい

# 新広尾町三丁目町会



【先代が残してくれた獅子】

## ◆ 八つの橋がある町

町の真中を流れている古川を四の橋から上流へ向かうと天現寺橋があります。この間の両岸にある家々が新広尾町三丁目町会です。文政 11 (1828) 年頃は河川敷で広尾町と言う町名でした。明治 40 (1907) 年には麻布新広尾町と町名変更し、その後、町は白金と南麻布に分けられましたが町会そのものは一つです。

戦時中は疎開を余儀無くされ、高速道路建設事業への協力で住民は立ち退き多くの人々が町を離れて行きました。

うなぎの寝床のような町には八つの橋があります。時の流れにともない橋が増えたようで、どこに行くにも便利な橋です。四の橋・白金公園橋・五の橋、幅 1m 強の私設の橋で現在は使われていない青山橋・養老橋・亀屋橋・狸橋そして天現寺橋へと続きます。川の水質が改善され、今では野鳥が水辺に集まるようになり、どの橋からでも見るができます。

## ◆ 主な行事

月	行事名	会場
4月	町会総会	白金福社会館
9月	祭礼	白金公園
10月	港区総合防災訓練	高松中学校
11月	バスツアー	
12月	年末特別警戒	町会内域
12月	広尾神社除夜祭	広尾神社
3月	春の特別警戒	町会内域
(その他)		
	・町会全体清掃活動	毎月 1 回日曜日
	・交通安全週間活動	交通安全週間

昭和 59 (1984) 年、若い力で町会を盛り上げようと『新和会 (二世の会)』が発足し、町会や地域のコミュニケーション創りなどの活動を続けています。メイン行事の祭礼では御神酒所の設置、運営を行い、町の人たちや地域の人たちが楽しめるような企画を進めています。祭礼の必見は、都内でも引けを取らない先代が残してくれた獅子です。これは観る価値があります。

平成 20 年 4 月より新体制になり新しい町づくりのために活動をしています。

【設立】大正 7 年 (1918 年)

【会員数】140 会員

【区域】白金 3 丁目 1  
白金 5 丁目 1 ~ 3  
南麻布 4 丁目 13 ~ 15

はっこうちょうかい

# 白光町会

## ◆ 白光町会

白光町会は、昭和36年3月まで前身の第四町会として歩んできました。しかし、町会を二分するように北里研究所病院・大学の敷地があるため、東西に分かれたようになっていました。町会の運営についても役員の見解がいろいろあり、話し合いの結果、分離することとなりました。当時の地名「白金三光町」の「白金」から1文字、「三光」から1文字をとり『白光町会』として昭和36年4月1日に発足しました。

古くから町工場が集まり発展していましたが、時代の変化とともに減り続け、40数軒あった工場も今は10軒程になり、それにつれて商店も減りました。低層建造の住宅が多く、裏町の迷路のような路地の住宅密集地帯で、約200世帯の小さな町会です。地域内には公園のような公共施設等はありません。

町会の活動としては、昭和40年に放火により6棟全焼という大火が発生したのを教訓として、夜警をしたり、防火訓練等に力を注いでいます。その成果か、以来、火災の無い穏やかな状況が続いています。

今後は、少なくなった役員一同、頑張って次の世代にバトンタッチしたいと思っています。



【下町のような路地 正面は隣町町会の建造物】



【バス通りより左に住宅、右に工場、奥に北里病院を見る】

## ◆ 主な行事

月	行事名	会場
4月	お花見祭り	雷神山児童遊園 (5町会合同)
9月	氷川神社祭礼 町内祭り	
10月	港区総合防災訓練	高輪地区に参加
12月	歳末警戒パトロール	
(その他)		
	・交通安全運動 (通学路交通整理)	春、秋実施
	・防火訓練 (消防署指導の下実施)	随時
	・通学路パトロール参加	

【設立】昭和36年(1961年)

【会員数】210会員

【区域】白金5丁目5～8



# 白金第四町会

## ◆ 町会PR

終戦直後の昭和 21 ～ 22 年頃、現在の白金 5 丁目と 6 丁目の地区に町会が設立されました。

その後、この町会が白金第四町会、白金三光第六町会、白光町会に 3 分割され現在に至っております。

我々の白金第四町会内には高輪警察署白金三光町交番と高輪消防署三光出張所があり、常時警察官および消防士が駐在しておられます。そのため、何か事件・災害等緊急事態が発生した場合にはすぐに対応していただけるので、日常生活をするうえで精神的に安心感があることは、町会員にとって大きなメリットであります。

そのほかには北里研究所病院もあり、特に近年高齢者が増えている状況の中で病院が町内にあることは大変助かっております。

町会の運営につきましては、会長以下 20 名の役員を中心に町内を第 1 ～ 3 班に分け、それぞれの班長のもとに 10 軒程度を受け持つ組長がおり、町会全体が組織的に機能するようになっております。

当町会では、安全・安心で住みよいまちづくりのため、防犯パトロールの実施、夏季における消毒殺虫剤の散布、町内の清掃活動などを行っております。

また、一方では町会員同士が親睦を図り明るく元気で活気のあるまちづくりのため、春のお花見会、氷川神社の祭礼、秋の日帰りバス旅行、新年会などを行っております。それぞれの行事には毎年多数の参加者があり、和気あいあいと楽しいひと時を過ごしております。

町会員も年々高齢化しており、何かと不安な日々を送っておられる方も多くなってきておりますので、近隣同士お互いに目配り気配りしながら助け合い、明るく安心して生活できるようにまちづくりを心掛けているところであります。

なお、町会運営にあたっては地元商店会（白金北里通り商店会）と常に連携をとりながら、一体となって地域の発展と繁栄に努めております。

【設 立】昭和 26 年（1951 年）

【会員数】160 会員

【区 域】白金 5 丁目 10 ～ 15



【平成 20 年 10 月 日帰りバス旅行】

## ◆ 主な行事

月	行事名	会 場
4 月	お花見会	雷神山児童遊園
4 月	春の交通安全運動・交通整理	北里研究所前交差点
7 月	消毒殺虫剤散布	町内全域
9 月	氷川神社祭礼	氷川神社及び町内全域
9 月	秋の交通安全運動・交通整理	北里研究所前交差点
10 月	日帰りバス旅行	近県観光地
12 月	歳末夜間パトロール	町内全域
1 月	新年会	ホテル・レストラン等
(通年事業)		・防犯夜間パトロール 月 1 回 ・町内清掃活動 随時

しろかねさんこうだいろくちょうかい

# 白金三光第六町会

【設立】昭和38年（1963年）

【会員数】491 会員

【区 域】白金6丁目3～15、16\*

## ◆ 昔の香りが残る閑静な町

白金北里通り商店会南側から、聖心女子学院裏門のある蜀江坂と明治坂に囲まれ、中心部に区立神応小学校、桜の綺麗な雷神山児童遊園がある一角が当町会です。

北里大学、聖心女子学院、東大医科学研究所、と三方向は広い敷地面積と自然の残る地区に囲まれ、西側に当たる明治坂に面した所は、近年、十数階建のマンションが数棟建設されました。起伏に富んだ地形で住宅地となっていますが、北里通りに面して商業地があり、中小企業も混在している所でもあります。

毎年4月に雷神山児童遊園で催されるお花見会は、当町会の青年部、婦人部が中心となり、独自の行事として誕生しましたが、今では白金北里通り商店会及び近隣町会との合同で行われ、地域も広がりメイン行事の一つとして定着しました。

昨年からは始めた夏の盆踊りも、地域の行事として発展させていきたいと思っております。

氷川神社の祭礼には神酒所を設営し、子どもを主体とし神輿、山車等で町内を巡行しております。

夏はラジオ体操を実施し、健康作りに努め、かつ会員相互の親睦にも寄与しております。

住宅の多い地域は樹木も多く、梅雨時には害虫駆除のため消毒を行い、環境整備に力を入れ、また、定期的に町内のパトロールを行い、防犯、防火に努めております。

自然に恵まれた環境ですが、古い住宅地であるため、道幅が狭く救急、災害の対応が緊急の課題で具体策に苦慮しております。

このような町会の活動は青年部、婦人部が主力で、大きな推進力となっております。

会員の協力を得て、この町内に住んで良かったとの想いを念頭に安全、安心な町づくりに努力しております。



【お花見会】



【盆踊り】

## ◆ 主な行事

月	行事名	備考
1月	新年交歓会	
4月	お花見会	雷神山児童遊園
6月	環境整備の消毒	2回実施
7月	ラジオ体操	区立神応小学校
8月	盆踊り	雷神山児童遊園
9月	氷川神社祭礼	神酒所設営
10月	日帰りバス旅行	
12月	夜警パトロール	町内

(通年行事)

- ・町内防犯パトロール（毎月1回実施）
- ・交通安全指導（春秋交通安全週間）

おくさんこうちょうかい

# 奥三光町会

## ◆ 高輪地区の一番西に位置する町

奥三光町会は、旧白金三光町の中で、渋谷区・目黒区・品川区に隣接しており、国立自然教育園を配し三光町の一番奥に位置しています。従来白金第七町会としていたものを奥三光町会として昭和25年頃に名称を改めて現在に至っています。

この地区は、旧住宅と多数の新設マンションが混在し、旧住民とマンション住民が融合して町会運営ができるよう努力しています。



【昭和30年 御神酒所風景】

## ◆ 主な行事

毎年春に、桜のきれいな雷神山児童遊園で5町会合同のお花見会を開催しています。奥三光町会では、焼きそばの店を出しています。町会独自の行事としては、7月に奥三光児童遊園で納涼縁日を開催しています。かき氷、わたあめ、焼きそばなどのお店が出され、地域外の子どもたちもたくさん訪れ賑わいます。町会レクリエーションでは、日帰りバス旅行も行っています。時期や行き先は毎年変わり、会員たちの楽しみの一つです。

町会では、このようなレクリエーションのほか、防災訓練や年末に行う夜警など、地域の安全・安心に関わる活動も行っています。また、年1回程度ですが、区の職員を講師として、生活に密着した講習会も開催しています。テーマは、ごみの分別、ねずみの駆除など。日常生活での問題などを考えて企画、実施しています。



【子どもたちで賑わう納涼縁日】

月	行事名	会場
4月	お花見会 (5町会合同)	雷神山児童遊園
7月	奥三光納涼縁日	奥三光児童遊園
7・8月	講習会	
9月	氷川神社大祭	奥三光児童遊園
11月	町会レクリエーション (バス旅行)	
11月	神応小防災会防災訓練	神応小学校
12月	歳末夜警	
(通年行事)		
	町内パトロール	毎月10日

【設立】 昭和25年頃 (1950年)  
(奥三光町会としては25年頃からになると思われませんが、それ以前の23年頃から前身の町会がありました。)

【会員数】 500会員

【区域】 白金6丁目1-1、2、16\*、  
17~23  
白金台5丁目1~3、10、11\*



しろかねだいいっちょうめちょうかい

# 白金台一丁目町会

## ◆ 白金台一丁目町会地域の歴史と町会の理念

寛永8年(1631年)日蓮宗最正山覚林寺は、加藤清正公ゆかりの日延上人により、現在地に開創されました。この頃現八芳園の地に、大久保彦左衛門が閑居を構えました。明治20年(1887年)ヘボン式ローマ字創始者であるヘボン博士(明治学院大学の初代総理)らの明治学院が、この地に移転して来ました。若き日の島崎藤村も、この地で学びそして文学に目覚めました。明治後期から大正の頃(大正元年=1912年)には、閑静な日吉坂付近の地に、明治の要人、渋沢喜作・藤原銀次郎・藤山雷太の諸氏や、その後、久原房之助氏等が屋敷を構えました。また、辺りにも民家が建ち並び始めました。昭和2年(1927年)西側台地に、白金小学校の近代的校舎が建設されました(現校舎は昭和54年に改築されたものです)。

昭和20年(1945年)4月、戦争の激化に伴い白金小学校を類焼の危険から守るために、周辺に近接した民家は取り壊されましたが、他はほとんど戦火を免れました。

戦後、昭和25年(1950年)広大な久原邸は、都会では稀な緑多き八芳園になりました。昭和27年(1952年)秋頃より白金小学校周辺に再び住宅が建ち始めました。昭和54年(1979年)藤山愛一郎氏邸跡に、老舗の都ホテルが開業しました。近年は地区内に多くの高層マンションが建設されています。

本地区は戦時中に今里町第一区自治会が活動し、常会があり隣組があり回覧板がありました。防空壕を作り、疎開の家を取り壊しました。昭和50年(1975年)新たに白金台一丁目町会として発足しました。今は会員相互の親睦を目標として活動している住宅地の町会です。伝統的な祭礼行事や親睦行事を重視し、入学祝・敬老祝制度を実施し、親睦を深める楽しい食事会等も行っています。住みやすく安心・安全な環境を築くため、区・警察・消防・近隣町会等々と協力し、防火・防犯・防災・環境美化活動等を実施しています。

【設立】昭和50年(1975年)

【会員数】230会員

【区域】白金台1丁目1\*、2~5



【我街の象徴でもある明治学院前の大銀杏】



【明るく穏やかな佇まいの街並み】

## ◆ 主な行事

月	行事名	会場
4月	ふれあい運動会	白金小学校
8月	親睦昼食会	随時
10月	港区総合防災訓練	高松中学校
10月	地域防災会防災訓練	白金小学校
(その他)		
	・防犯パトロール	随時
	・防火・防災パトロール	随時
	・環境美化パトロール	随時

しろかねだいしちしちちょうかい

# 白金台七七町会

## ◆ 町は閑静、人は活気あり

町会では、年末防災警戒パトロールや春・秋の交通安全街頭活動、また、総合支所で実施する地域パトロールなどに参加しています。特に白金小学校を拠点にした、伝統の地域防災訓練・運動会にはいつも積極的に参加しています。

そのほかに町会独自の行事は行っていませんが、警察署や消防署、他地域主催の行事にも参加しています。

町会がある区域は閑静な地域ですが、町会の皆さん、特に年配の皆さんは活気に溢れています。

新しく住民になられた方々、若い方々にも気軽に入っていただき、一緒に活動できるといいな!と思っています。



【地域防災訓練】



【年末の「火の用心」パトロール】

【設 立】 昭和 20 年 (1945 年)  
記録現存時から

【会員数】 105 会員

【区 域】 白金台 2-1 ~ 3、4\*、5\*  
白金台 3-7\*、8

## ◆ 主な行事

時期	行事名
9 月	白金小地域防災会 防災訓練
年末	町会エリア「火の用心」防災警戒パトロール
春・秋	交通安全街頭活動
春・秋	地域パトロール
(その他)	消防署、警察署、他地域の行事に参加 随時



しろかねいまざとちょうきょうわかい

# 白金今里町協和会

【設 立】 昭和 33 年 (1958 年)

【会員数】 232 会員

【区 域】 白金台 2 丁目 4 \*、12 \*、13 \*、  
14 ~ 16、17 \*  
白金台 3 丁目 7 \*、9 ~ 11、12 \*

## ◆ 白金今里町協和会概要

《大正 4 年 (1915)》 元禄今里地藏尊 (旧白金今里町 90 番地) を中心に白金今里町、白金猿町、二本榎町、西町・丹波町、上大崎の有志によって親睦会を結成しました。

《大正 12 年 (1923) 9 月 1 日》 関東大震災後、白金今里町 (82 番地 ~ 102 番地)、猿町 (32 番地 ~ 77 番地)、上大崎 (2 番地) にて親睦会を結成しました。

《昭和 8 年 (1933) 9 月》 室戸台風にて三田用水決潰 (今里 101 番地) 旧町野武馬邸表庭に放水滝に上大崎へ流水。

《昭和 15 年 (1940)》 行政により隣組として今里・猿町両睦会に改称しました。

《昭和 20 年 (1945) 2 月》 軍用道路として強制祖開 (白金今里町 84 番地・90 番地) 白金猿町 (32 番地 ~ 67 番地) …現環状 4 号

《昭和 20 年 (1945) 5 月 24 日 ~ 25 日》 米軍機 B29 による東京空襲焼失 (白金今里 82 番地 ~ 84 番地) 50 余戸が残りしました。

《昭和 21 年 (1946) 3 月》 隣組解散

《昭和 22 年 (1947) 3 月》 芝、赤坂、麻布、3 区合併港区となりました。  
(白金今里町は港区芝白金今里町となりました。)

《昭和 23 年 (1948) 7 月》 婦人会の要請・新連絡会を結成 (白金今里町 82 番地 ~ 202 番地)

《昭和 30 年 (1955) 6 月 24 日》 行政により白金今里自治会設立案  
町会長小野良三氏他 10 名にて

《昭和 30 年 (1955) 7 月 1 日》 自治会会則設立

《昭和 33 年 (1958)》 白金今里町協和会発足  
(白金今里町 82 番地 ~ 102 番地)

《昭和 44 年 (1975) 1 月》 白金地区住居表示改正のため『白金台  
2 丁目 (82 番地 ~ 90 番地)』『白金台  
3 丁目 (84 番地 ~ 102 番地)』となりました。

— そして現在に至る —



【今猿地藏尊 (平成 15 年撮影)】

## ◆ 主に行われていた行事

大正から昭和 20 年頃にかけて、白金今里町協和会の前身は、活動が活発でした。句会、朝風呂会、将棋大会、相撲大会、子供芝居、婦人会や子どもたちによる遠足など様々な行事にたくさんの方が参加していたようです。白金氷川神社の祭礼にも昭和 10 年 9 月に新規神輿を製作しましたが、昭和 17 年 9 月に当時の海軍省に寄贈し、現在、祭礼への参加はなくなりました。

現在は下記の事業を実施しています。

## ◆ 主な行事

月	行事名	会 場
4 月	ふれあい運動会	白金小学校
10 月	白金小地域防災訓練	白金小学校



【両親睦会神輿 (昭和 10 年 9 月撮影)】



にしまちじちかい

# 西町自治会

【設立】 不詳

【会員数】 633 会員

【区域】 高輪3丁目1\*、2～9

白金台2丁目5\*、6～11、12\*

## ◆ 西町自治会の設立

西町自治会の設立は、推定では明治時代の終わり頃だと思われます。古地図（嘉永四年・1851年）によれば、当時は武家地または寺社地で、明治時代になり大久保利通氏の所有（通称：大久保山）になり、その後、株屋の半田氏・遠山氏に移り落ち着いた状態で昭和の始めまで推移しました。昔を知る人の話では、大正6年にこの地に引っ越して来た時には、既に町内会があったとのことです。



【高輪神社祭礼】



【子供会でどじょうすくい】

## ◆ 主な行事

月	行事名	会場	備考
4月	ふれあい運動会	白金小学校	10 町会合同
4月	お花見	白金児童遊園（通称：猿町公園）	白金猿町町会主催
8月	納涼の夕べ	白金児童遊園（通称：猿町公園）	白金猿町町会主催
8月	盆踊り	高野山東京別院	高輪親睦会主催
9月	高輪神社祭礼		
9月	子供会	高輪台遊び場（通称：ジャリ公園）	100人以上参加
9月	敬老祝い		
10月	白金小地域防災会・防災訓練	白金小学校	10 町会合同
11月	港区総合防災訓練	高松中学校	
11月	町内旅行		隔年
12月	防災訓練	西町会館	AED講習等
12月	歳末・年始夜警	町内	10日間
1月	新春賀詞交歓会	西町会館	
1月	新成人祝い		
3月	新入学児祝い		
(通年行事)			
町内清掃 毎月第1日曜に15人位で町内道路の清掃を行います。			

# 白金猿町町会

## ◆ 結束ある町会を目指して

白金猿町町会では、会員の親睦を目的として、白金児童遊園（通称：猿町公園）で年2回、4月第1週の日曜日午後1時に「親睦お花見会」と、8月最後の土曜日午後6時半より「納涼大会」を開催しております。食べ物はすべて無料、アルコール類だけは一杯100円をいただいております。また、毎年7月には各地の防災センターを見学し防災体感訓練を実施しています。

平成15年3月に「猿町花と緑の会」が発足し、国道沿いの空き地に草花を植え、180世帯に季節の花を配布しております。おかげさまで自主的な季節の花の植え込みが増えてきております。

さらに、若さ回復、維持のため毎週月曜日（月4回）白金福社会館で「白金猿町ダンスクラブ」が社交ダンスを行っています。



【猿町花と緑の会】



【立川防災館見学】

## ◆ 主な行事

月	行事名
4月	新入学児童に「入学祝い品」贈呈 親睦お花見会開催
5月	定期総会の開催
7月	防災体感訓練 (各地の防災センター視察)
8月	打ち水大作戦（消火訓練を兼ね実施） 納涼大会開催
9月	氷川神社大祭（御神輿、山車の町内巡行） 敬老の日「祝い品」贈呈
10月	白金小地域防災会主催の防災訓練に参加 町内日帰り旅行の実施
11月	港区総合防災訓練に参加
12月	歳末たすけあい運動の実施 年末警戒「火の用心」（15日～年末）
1月	元日、白金氷川神社参拝 新成人に「祝い品」贈呈
2月	初詣ツアーの実施（各地の神社参拝）
(その他)	
役員会 毎月第一土曜日	

【設 立】慶安4年（1651年）商人町屋の町として起立し、以降職人中心、商店中心の組織へと変遷し、今日の商人、住民一体の町会活動が定着。平成18年8月区長の承認を得て「地縁による団体」として法人格を取得し今日に至る。

【会員数】933会員（個人会員）24社（法人会員）

【区 域】高輪3丁目10～12、白金台2丁目11\*、12\*、13\*、17\*、18～27

# 日吉坂町会

## ◆ 我が町、日吉坂町会PR

日吉坂町会は、昭和50年(1975年)5月に設立されました。日吉坂に沿った目黒通りの北側と南側が町会区域であります。現在町会のある場所は、住居表示変更前は芝白金台町一丁目とっておりました。日吉坂の由来は坂下の標識によると「能役者日吉喜兵衛が付近に住んだため」とあります。

町会設立趣意書によれば、災害に備えるためなどの目的で行政から防災住民組織の編成を呼びかけられ、「自分たちの地域は自分たちで守ろう」ということと、平常時にも環境衛生問題、福祉厚生問題などについて、親睦を図りながら町会全体で解決していこうと設立されました。

昔は酒屋、米屋、菓子屋といった日用品を扱う商店が軒を並べ賑わっており、商店主が中心になって白栄会という親睦の組織があったようです。現在、商店はほとんどなくなり、商店の跡にビルやマンションが建設されております。



【祭典委員集合写真(平成17年)】

## ◆ 主な行事

月	行事名	会場
1月	餅つき大会	古地老稲荷境内
4月	ふれあい運動会	白金小学校
4月	古地老稲荷例大祭	古地老稲荷境内
5月	子育て地蔵尊例大祭	地蔵尊前広場
7月	ラジオ体操	白金台どんぐり児童遊園
9月	秋祭り(氷川神社)	お祭り広場(町内会)
10月	防災訓練	白金小地域防災会主催
(その他)		
	交通当番	春・秋交通安全週間中
	美化・防犯パトロール(昼間)	月1回(7・8月は夜間)
	歳末夜警パトロール	12月27・28日



【目黒通り、日吉坂上の風景(昭和57年)】

日吉坂町会には、寛文10年(1670年)に江戸で最初の黄檗宗寺院として開山された古刹「瑞聖寺」があり、寺の入口には「瑞聖寺子育て地蔵尊」が祀られて、町会の子どもたちの成育を見守ってくれております。

また、文政13年(1830年)に火伏せ稲荷として日吉坂に「古地老稲荷」が鎮座し、そのおかげで、関東大震災の時にも、東京大空襲にもこの辺りは火災に遭わなかったようです。

毎年1月には、古地老稲荷境内において「餅つき大会」を開催し、町会の子どもたちによるお餅つきがあります。

また、9月の「お祭り」には子供神輿2基と山車が町内を練り歩きます。宵宮には町会主催の縁日が開かれ、「輪投げ」「射的」「コリントゲーム」などで賑わいます。

その他にも、町の安全・安心のために、交通パトロール、町会パトロールを実施したり、年末には歳末夜警パトロールを行って、安全で住みよい町づくりに努めております。

【設立】昭和50年(1975年)

【会員数】106会員

【区域】白金2丁目6\*、7\*  
白金台1丁目1\*、  
白金台3丁目1、2\*  
白金台4丁目5



# 今里町親和会

## ◆ 町会PR

我が町会は、戦前より白金今里町の名称で発展してまいりました。町名変更で町の名前は白金今里町から白金台3丁目となり現在に至っております。

町会は、目黒通りより一歩中に入った純住宅地であり、樹木も多く、各家にも花木草花等多くあり、季節々々には花を咲かせています。近隣の自然教育園からは、うぐいすなどのさまざまな種類の鳥が飛来し、さえずる声が常時間こえ、虫の音も心地よく、住環境は最高の所だと思います。

また、白金小学校地域防災会の一員として活動に従事しておりますが、町会独自の防災組織の仕組みづくりに邁進しており、災害発生時の活動に備えております。また、この取組みにより、会員の防災意識の向上に役立つと共に、町内会各家庭間とのコミュニケーションの発展にもつながるものと思ひ、町会の優先活動と位置づけて鋭意努力しております。

## ◆ 近隣の環境

町会は自然環境に恵まれているだけでなく、徒歩圏内にスーパーや病院など様々な施設があり、また、交通の便にも恵まれています。

### ＜散策場所＞ 徒歩1～5分

- 庭園美術館
- 自然教育園
- 白金台どんぐり児童遊園
- プラチナ通り

### ＜交通＞

- JR目黒駅 徒歩7～10分
- 地下鉄白金台駅 徒歩1～5分
- バス 4系統 徒歩1～5分

### ＜買い物＞ 徒歩1～5分

- 大型スーパー3軒
- コンビニ3軒

### ＜教育施設＞

- 白金小学校 徒歩3～5分
- 白金台幼稚園 町内

### ＜医療機関＞ 車で5分圏内

- 関東通信病院
- せんぼ東京高輪病院
- 広尾病院
- 北里研究所病院
- その他徒歩5分圏内に各科医院約10ヶ所

## ◆ 主な行事

行事名	会場
白金小学校防災訓練	白金小学校
港区総合防災訓練	高松中学校
夏期ラジオ体操会	白金台どんぐり児童遊園
高輪警察署、高輪消防署の指導で各行事に参加	随時
白金小学校地域防災会 (10町会合同)	
(通年行事) ・防火防犯パトロール(町内一円) 月1回(12月、1月は月3回実施)	

【設立】 戦前

【会員数】 125 会員

【区域】 白金台3丁目12～16\*

# 白金台町二丁目町会

## ◆ 町会PR

白金台町二丁目町会は、目黒通りに面しています。今とは違い昔の交通手段は人力や荷車が多く、また、高台ということもあり、多分この地にこられる方はひと休みして少しの間過ごされたかと存じます。

町会には、小売商店、肉屋、魚屋、八百屋さんなどが戦後まで残っていましたが、現在は、商店というよりテナントビルが多く、大手チェーン店が大半を占めています。しかし、昔から商売をされていた方々が今も代々、町のために活動しています。

町会では、元気のあるまちづくりと安全安心で暮らせるまちづくりに取り組んでいます。旧大蔵省住宅の跡地に、新しく“白金台どんぐり児童遊園”ができ、他の町会と協力してラジオ体操を行ったり、安全なまちづくりのために交番の設置に向けて活動しています。



【ラジオ体操】



【お祭り】

住みたいまち“白金台”のイメージを大切に、今後も活動していきます。先輩たちが守ってきたこの町会をなんとしても守り、後の時代に恥ずかしくないまちとして元気で活気のあるまちづくりを目指していきます。期待してください。

【設立】昭和34年（1956年）1月20日  
（会則を定めた年）  
町会の設立はもっと前のようです。

【会員数】99 会員

【区 域】白金台3丁目2\*、14～19\*  
白金台4丁目7～9\*  
白金台5丁目18

## ◆ 主な行事

月	行事名	会 場
5・9月	全国交通安全運動	白金台福祉会館
7月	ラジオ体操	白金台どんぐり児童遊園 <参加者1日約180名>
8月	打ち水大作戦	白金台どんぐり児童遊園、各家庭玄関前
9月	氷川神社祭礼	
10月	防犯キャンペーン	白金台駅地下鉄改札口
11月	港区総合防災訓練	高松中学校
(その他)		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・消防団始式</li> <li>・生活安全・環境美化春のパトロール</li> <li>・白金台児童館ワンパクまつり参加</li> <li>・白金小学校通学路パトロール</li> </ul>		

## 町会・自治会と密接なつながりのある活動

防災・生活安全・環境美化などについては、各町会・自治会でさまざまな活動をしていますが、そのほかに、地域全体で活動する「高輪地区生活安全・環境美化活動推進協議会」と「地域防災協議会」があります。町会・自治会はその中心となり、みなさんの日頃の生活環境を守る活動や、大規模災害の備えに努めています。

### 地域防災協議会

地域防災協議会は、地震などの大規模災害に対して、地域の町会・自治会の防災住民組織を中心とし、事業所、PTA 等地域団体が協力して消火活動、救出救助活動、安全・迅速な避難誘導、被災地の秩序の維持、避難所の自主運営等の活動を行うための組織です。



高輪地区管内には、避難所となる学校を中心とした4つの地域防災協議会が結成されています。

- ① 御田小地区防災協議会（御田小学校周辺地域）
- ② 高輪地区防災ネットワーク  
（高輪台小学校・高松中学校周辺地域）
- ③ 三光小・神応小・朝日中地区防災協議会  
（三光小・神応小・朝日中学校周辺地域）
- ④ 白金小地域防災会（白金小学校周辺地域）



### 高輪地区生活安全・ 環境美化活動推進協議会

高輪地区の生活の安全確保及び環境美化の推進を図ることを目的として設立され、高輪地区内の町会・自治会、商店会、防犯協会、企業、団体及び個人が連携・協力して次のような活動を行っています。

（平成20年5月現在85団体で構成）

- ① 生活安全の確保及び環境美化のための  
ア 防犯・防火等の地域パトロール  
イ 生活道路の安全対策などの道路問題対策  
ウ 放置自転車・放置バイク、公園・児童遊園・遊び場等の対策  
エ 清掃・ゴミ出しなど地域の環境美化・清掃、地球環境や緑の保護など様々な生活安全の確保及び環境美化の活動
- ② 生活安全の確保及び環境美化の意識を高めるための啓発活動と情報提供
- ③ 生活安全の確保及び環境美化のためのキャンペーン活動や地域に密着した運動



「町会・自治会に興味が出てきた」「どこの町会に該当するのか知りたい」「入会したい」など町会・自治会に関するご相談は、下記にご連絡ください。

高輪地区総合支所 地区活動推進課 活動推進係  
TEL (5421) 7621 FAX (5421) 7626

※2009年4月からは課名が協働推進課に変わります。係名・電話・FAX番号は変更ありません。